

麻酔科（術前外来）

スタッフ紹介



診療部長
あまや ふみまさ
天谷 文昌
教授（H5）
麻酔、ペインクリニック

いし い 祥代 准教授
し じ 慶史 准教授
い ち 一馬 学内講師（疼痛・緩和ケア科）
な せ 愛 学内講師（集中治療部）
は ま 眞央 学内講師
や ま 俊介 学内講師
ま つ 知見 助教
だ し 靖彦 助教
き の 豊 助教
し た お 助教
木 下 助教
や ま 山北 助教
ま 山田 助教
つ 堀井 助教
だ 松岡 助教
や 矢持 助教
ま 高橋 助教
つ お 裕也 助教

（H16）麻酔、小児麻酔
（H17）麻酔、心臓麻酔
（H18）麻酔、ペインクリニック
（H20）麻酔、集中治療
（H21）麻酔、心臓麻酔、小児麻酔、区域麻酔
（H21）麻酔、心臓麻酔
（H21）麻酔、小児麻酔
（H22）麻酔、心臓麻酔、小児麻酔
（H22）麻酔、ペインクリニック
（H28）麻酔、小児麻酔
（H28）麻酔、心臓麻酔、区域麻酔

私たちの業務

◆ 麻酔術前診察クリニック PAC: Preoperative Anesthesia Clinic

2010年9月より新たに麻酔術前診察クリニックを病院外来部門として開設し、予定手術を受ける患者に対して、通院レベルで術前に受診を促すことにより、十分なインフォームド・コンセントの取得、医療安全の確保、術前入院期間の短縮に繋がっています。具体的には、まず「麻酔を受けられる方へ」というパンフレットを配布しますが、このパンフレットには手術までの手順、麻酔方法や術後鎮痛サービスなどについて、わかりやすく解説されています。また各患者自身により記入された問診票からは、安全に麻酔・手術が遂行されるための詳細かつ正確な情報を収集するよう努めています。次に麻酔の流れ全般を説明するビデオもしくはDVDを供覧し、視覚的な理解を深めるよう促進いたします。最後に麻酔科の専門医師による事前の術前検査結果の評価、健康状態の把握・診察を行い、その上で麻酔の説明をし、インフォームド・コンセントの取得を行います。これらの手順を通じて、より安全に手術が遂行されるように努めています。

◆ 手術麻酔管理 Anesthesia Service

中央手術室での麻酔管理を中心に臨床各科から依頼される年間5,000件以上の麻酔管理を麻酔科医師が対応しています。心臓血管外科、脳外科、消化器外科、産婦人科、移植外科、内分泌・乳腺外科、呼吸器外科、整形外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、形成外科、眼科、小児外科、小児心臓血管外科、歯科口腔外科の麻酔管理に携わります。また、血液内科による骨髓移植や消化器内科による内視鏡的粘膜下層剥離術、循環器内科による骨髓細胞移植による血管再生、小児循環器・腎臓科による生検などの麻酔管理に対応しています。経食道超音波診断装置を用いた心臓外科麻酔や新生児を含む小児麻酔・小児心臓外科麻酔など、難度が高く特殊な麻酔にも、経験豊富なスタッフが高度な麻酔技術を提供できる体制を整備しています。麻酔法では、すべての全身麻酔、脊髄くも膜下麻酔、硬膜外麻酔、そして依頼により局所神経ブロックなどに対応しています。救命救急センターを受診され、緊急手術が必要となる患者のため、一日24時間を通じて院内外の緊急手術に対応できる体制を整えています。

◆ 術後管理・術後鎮痛サービス POPS: Post-Operative Pain Service

集中治療：重症患者の術後は、集中治療部門スタッフと連携し、成人集中治療室（ICU、Intensive Care Unit）、小児集中治療室（PICU、Pediatric Intensive Care Unit）での管理を行います。

術後鎮痛サービス：現代では麻酔の技術により手術中に痛みを感じないことは至極当然のこととなりました。さらに手術後の創部痛は、患者に身体的かつ精神的な苦痛をもたらすのみならず、喀痰排出不良などによる呼吸器合併症の併発、離床遅延による深部静脈血栓症の発症などにも関連することから、現在では可能な限り安全な方法で除去するべきであると考えられています。加えて、高齢化社会の進行や医療費増大などの社会情勢の変化の影響を受けて、術後疼痛を安全に効率良く緩和することで、より早い離床、手術による入院期間の短縮に繋げていくことも求められています。当院麻酔科では医師、看護師、薬剤師からなる術後疼痛管理チームを結成し、活動を続けています。硬膜外麻酔や末梢神経ブロックなどの区域麻酔や患者自己調節式鎮痛法（Patient Controlled Analgesia, PCA）による鎮痛薬の静脈内投与による術後鎮痛の状態を評価し、最適な鎮痛状態となるよう鎮痛法を調節しています。術後痛が長期化する術後慢性痛に早期介入するため、疼痛・緩和ケア科と連携した診療を実施しています。

外来診療担当医師予定表

令和8年7月1日現在

	月	火	水	木	金	土
麻酔術前診察クリニック	山北	山田	木下	石井/内藤	堀井	—
中央手術室麻酔管理	堀井	山北	松岡	木下	内藤	（当直体制）
術後鎮痛サービス	松田	矢持	山田	松田	山田	—

〈麻酔科管理の手術〉

麻酔科管理の手術では、以下のように緊急性に応じて対応しています。

1) 予定手術：中央手術室に設置された麻酔科管理申し込み締め切りまでに申し込まれる手術。

(ア) 定期優先枠手術

(イ) 空き枠利用手術

2) 臨時手術：予定手術の締め切り後に申し込まれる手術。

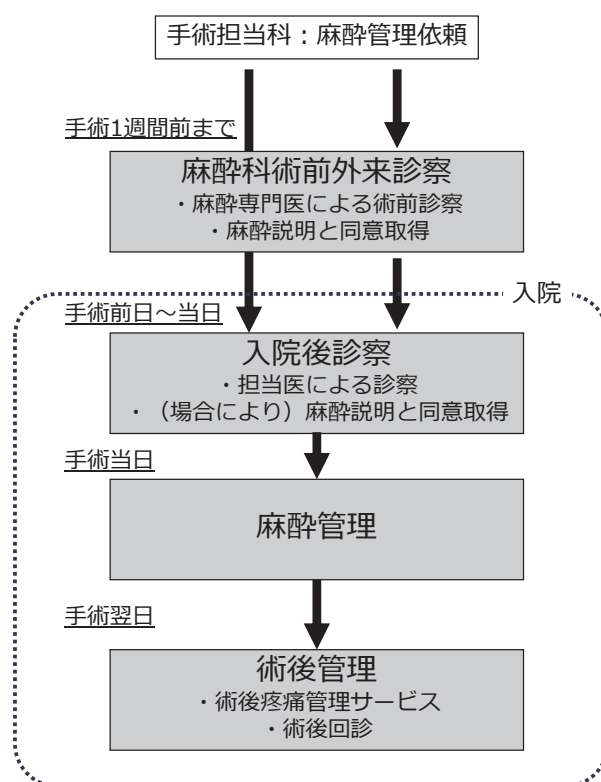
(ア) 準緊急手術：翌日以後、およそ一週間以内に必要な手術

(イ) 緊急手術：一日以内に必要な手術

注) 長時間手術申し込み：午後8時を超えるような長時間手術に関しては、上記対応外として、長時間手術申し込み枠に沿った管理を行います。

〈麻酔科術前外来受診の流れ〉

緊急手術を除く、すべての麻酔科管理の手術症例については、麻酔科術前外来の受診を当該科から申し込んで頂いております。予定手術では、手術の予定日の一週間前までに、準緊急手術（麻酔科管理申し込み締め切り後、1週間以内に希望される手術）では、予定日の前日までに受診できるようご配慮をお願いしております。術前外来では、麻酔のインフォームド・コンセント取得を行うため、原則的に、家族もしくは法定代理人を含む付き添いの方の同伴が必要とさせていただいております。



府立医大 麻酔科 医局

TEL 075-251-5633 FAX 075-251-5843

URL <https://www.h.kpu-m.ac.jp/doc/departments/clinical-departments/anesthesiology.html>

救急対応 麻酔科外来 TEL 075-251-5020（外来時間帯）

救急外来 TEL 075-251-5645・5646